

- ▶キリスト教学校教育同盟とは (2面)
- ▶第113回定時総会案内 (〃)
- ▶2024年度教職員就職支援登録制度 (〃)
- ▶聖書のことば、公募 (〃)
- ▶2025年度教育振興助成のご案内・利用実績報告(日本聾話学校) (3面)
- ▶小学校代表者研修会報告 (〃)
- ▶イースター行事(活水学院) (4面)
- ▶キリスト教教育者物語 (〃)
- ▶キリスト教Q&A (〃)
- ▶加盟校動静、行事予定 (〃)

キリスト教学校教育

4

(一社)キリスト教学校教育同盟
 〒169-0051
 東京都新宿区西早稲田2-3-18
 日本キリスト教会館72号室
 電話 03(6233)8225
 FAX 03(6233)8226
 理事長 西原 廉太
 編集人 豊川 慎
 頒価200円(加盟法人の購読料は会費に含まれています)(毎月1回15日発行)

2024・2025年度教研テーマ
 新たな時代におけるキリスト教学校の使命と連帯—いのちの輝きと平和を求めて—

http://www.k-doumei.or.jp
 E-mail info@k-doumei.or.jp



ミレー「落穂拾い」(1857年)の模写 油絵(41cm×32cm)
 ~2024年度3学期活水高等学校美術の授業より~
 活水高等学校2年 田原穂乃果

《作品を制作して》

油絵は初めてでした。最初にこの絵を見たとき、のどかな農家の一日を描いているんだと思いました。しかし、先生の話を知ると絵よりも絵を描いた画家が何を伝えようとしていたのか、昔のヨーロッパの田舎は生活の中に信仰を取り入れている生活で充実した暮らしを望んでいたということが絵を通してわかりました。絵が私たちに語りかけているんだなあと思いました。(田原穂乃果)

《美術科授業・美術部の指導にあたり》

油絵を教えるときに一番教えたいたいものは、印象派の作家たちの作品の魅力です。この魅力がわかれば、油絵に対する理解が深まると思っています。そのために印象派の作家の絵を一度同じように模写して、その作品の良さを体験することを実践しています。ミレーの絵は後期印象派のゴッホが油絵を学ぶときに参考としました。ゴッホはミレーの絵の中に、キリスト教の信仰が具現化した形を感じ取りました。絵は何かを伝えたいといけなく、自分の最も根幹にあるもの、それはキリスト教の信仰であると読み取りました。その絵を模写することにより絵を描く意味が伝わると思いました。授業では印象派の作家の考え方を絵を通して学び、それをもとに自作に取り組んでいくようにしています。(美術担当:波多野慎二)

2025年1月21日、米国・ワシントンの「ワシントン国民大聖堂」(米国聖公会ワシントン教区主教座聖堂)で、「国民のための祈り」が行われました。ドナルド・トランプ新大統領の前で、米国聖公会ワシントン教区のマリアン・バデイ主教が、大変、意味深い説教をされました。

「大統領閣下、最後に懇願させていただきます。何百万人もの人々があなたを信頼しています。そして、昨日、あなたが国民に語ったように、あなたは愛に満ちた神の摂理を感じておられるはずで、私たちの神の名において、今、恐怖を感じている自国の国民に慈愛を施してください、お願いいたします」

「どうか私たちのコミュニケーションで、親が連れ去られてしまうのではないかと恐れている子どもたちに対して慈愛の心を持ってください。そして、自国での戦地や迫害から逃れてきた人々に対して、この国で思いやりと歓迎の意を見出せるように支えてください。私たちの神は、私たち

預言者たちの系譜につらなるキリスト教学校



西原 廉太

がよそ者に慈しみを向けるべきであると教えています。なぜなら、かつて私たちは皆、この土地ではよそ者だったからです。神が私たちに、すべての人間の尊厳を尊重し、愛をもって互いに真実を語り、互いに、そして神とともに謙虚に歩む強さと勇気をお与え

た。しかしながらそれは、神から預かった福音を権力の座にある者に隠することなく堂々と告げ知らせる、まさしく預言者のありようそのものでありました。事実、聖書の預言者やイエス・キリストが経験したように、マリアン主教もまた大統領本人と彼を支

持する人々から殺害予告も含む激しい攻撃に晒されることになったのです。

キリスト教学校教育同盟は、1899年に、学校での宗教教育を禁ずる「文部省訓令第12号」強制という事態に直面し、危機に立たされた日本のキリスト教諸学校が、結束して抵抗したことに源流があることを、私たちは常に忘れてはなりません。どのような時代状況の中にあっても、かつての預言者たちのように、「主は必ずあなたと共におられる」という(ヘインマヌエルの福音)を、子どもたちに語り続ける覚悟を持ち続けていきたいのです。

院長・キリスト教学校教育同盟理事長)

新任教職員の皆様(ようこそ キリスト教学校へ!) キリスト教学校教育同盟 加盟学校紹介

東北・北海道地区

- 《北海道》
北星学園
遺愛学院
酪農学園
- 《青森県》
弘前学院
東奥義塾
- 《岩手県》
盛岡大学
- 《宮城県》
宮城学院
尚綱学院
東北学院
- 《山形県》
基督教独立学園
山形学院
- 《福島県》
石山学園
聖光学院

関東地区

- 《茨城県》
茨城キリスト教学園
- 《群馬県》
共愛学園
新島学園
- 《埼玉県》
聖望学園
浦和ルーテル学院
- 《千葉県》
三育学院
聖書学園
- 《東京都》
東京キリスト教学園
- 《東京都》
青山学院
普連土学園
自由学園
女子学院
啓明学園
恵泉女学院
国際基督教大学
香蘭女学校

- 明治学院
日本聾話学校
桜美林学園
立教学院
立教英国学院
立教女学院
ルーテル学院
聖学院
聖路加国際大学
頌栄女子学院
草苑学園
玉川聖学院
東京女子大学
東京神学大学
東洋英和女学院
- 《神奈川県》
フェリス女学院
平和学園
聖坂学院
和泉短期大学
関東学院
聖ステパノ学園
捜真学院
横浜英和学院
横浜学院

- 横浜共立学園
横須賀学院
- 《新潟県》
敬和学園
- 《山梨県》
山梨英和学院
- 《静岡県》
聖隷学園
清水国際学園
静岡英和学院

関西地区

- 《石川県》
北陸学院
- 《岐阜県》
岐阜済美学院
- 《愛知県》
金城学院
名古屋学院
名古屋学院大学
柳城学院
- 《三重県》
愛農学園
- 《滋賀県》
ヴォーリス学園
- 《京都府》
同志社
平安女学院
- 《大阪府》

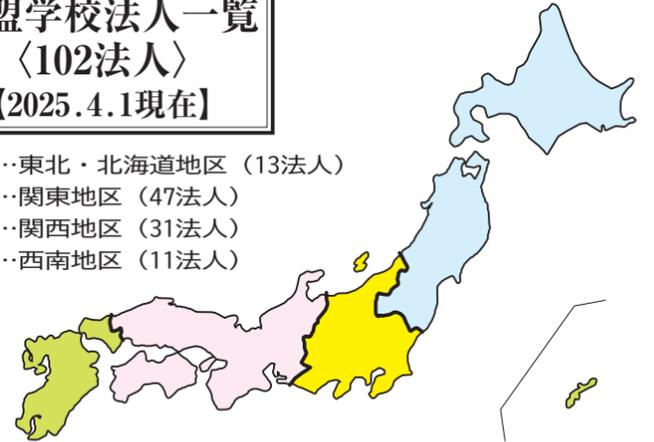
- 梅花学園
桃山学院
OCC(旧・大阪キリスト教院)
- 大阪女学院
大阪YMCA
プール学院
清教学園
- 《兵庫県》
日ノ本学園
関西学院
啓明学院
神戸女学院
頌栄保育学院
松蔭女子学院
夙川学院
八代学院

- 《島根県》
キリスト教愛真高等学校
- 《広島県》
広島女学院
- 《香川県》
四国学院
- 《愛媛県》
松山学院
松山東雲学園
- 《高知県》
清和学園

- 《山口県》
梅光学院
- 《福岡県》
福岡女学院
折尾愛真学園
西南学院
西南女学院
- 《長崎県》
鎮西学院
活水学院
長崎学院
- 《熊本県》
九州学院
九州ルーテル学院
- 《沖縄県》
沖縄キリスト教院

加盟学校法人一覧 (102法人) [2025.4.1現在]

- 水色...東北・北海道地区(13法人)
- 黄色...関東地区(47法人)
- 桃色...関西地区(31法人)
- 緑色...西南地区(11法人)





幕末から明治初期にかけてキリスト教学校が次々に創立され、日本の教育の重要な柱となりました。しかし、1899(明治32)年に発令された文部省訓令第12号は学校における宗教教育を禁じ、キリスト教学校は存立が危ぶまれる状況となりました。キリスト教教育を続ける場合は「各種学校」扱いとなり、

キリスト教学校教育同盟は1910年の結成当初より、各加盟校相互の連携をはじめ、キリスト教教育に関する調査研究ならびにその促進、研修など集会の開催、教科書や冊子の編集、国内における対外折衝ほか、さまざまな事業に携わっています。同盟の活動は、理事や監事、全国・地区の各委員会委員として加盟校より選出された教職員の皆様に支えられています。

キリスト教学校教育同盟は1910年の結成当初より、各加盟校相互の連携をはじめ、キリスト教教育に関する調査研究ならびにその促進、研修など集会の開催、教科書や冊子の編集、国内における対外折衝ほか、さまざまな事業に携わっています。同盟の活動は、理事や監事、全国・地区の各委員会委員として加盟校より選出された教職員の皆様に支えられています。

キリスト教学校

教育同盟とは

—あゆみと組織—

約3万8千人、教職員約3万4千人
決議機関Ⅱ定時総会(年1回6月開催)
及び理事会(年5回開催)

地区協議会Ⅱ東北・北海道/関東/関西/西南の4地区。地区協議会は各地区代表理事のもと、地区協議会総会を開催し研修会等を実施。
主な全国的活動
◆定時総会(6月開催)
◆学校代表者協議会(11月開催)
◆教育研究委員会(6つの部会/大学部会/中高部会/小学部会/聖書科部会/事務職員部会/教職員後継者養成部会)の中に実行委員会を設置し、様々な研修や集会を企画開催。

◆広報委員会
◆機関紙「キリスト教学校教育」発行(年10回)、ホームページ管理
◆新規継続事業(プロジェクト委員会)
◆全国災害支援連絡会議/教育者支援ネットワーク/学内教職員研修会講師派遣制度/中小規模学校法人連携協力検討プロジェクト/教育同盟史研究プロジェクト/クラウドストレージ管理委員会

◆公益目的支出計画(助成事業…3面参照)
◆キリスト教学校教育懇談会(日本カトリック学校連合会と共同で講演会等を開催)
◆教職員就職支援(本面下段に説明があります。)

◆加盟校Ⅱ102学校法人(2025年4月現在)児童学生生徒

◆組織
加盟校Ⅱ102学校法人(2025年4月現在)児童学生生徒

◆組織
加盟校Ⅱ102学校法人(2025年4月現在)児童学生生徒

◆組織
加盟校Ⅱ102学校法人(2025年4月現在)児童学生生徒

第113回定時総会
北星学園で開催
(会場:北星学園大学)
6月13日(金)午後・14日(土)午前午後



教育同盟のホームページもご覧ください。

一般社団法人キリスト教学校教育同盟第113回(2025年度)定時総会が6月13日(金)・14日(土)に、札幌市厚別区の学校法人北星学園(北星学園大学キャンパス)を会場に開催されます(オンライン併用)。初日は14時~16時20分、二日目は10時~16時30分の開催予定です。2024年度事業報告及び計算書類の承認並びに監査報告、2025年度事業計画及び予算報告、補欠理事の選任、公益目的支出計画(助成)に関する報告などが主な議題です。今年は二日目に、加盟



校の現状・課題・展望として、二つの報告(頌栄保育学院、遺愛学院)があります。また、特別プログラムとして二つの講演を行います。ひとつは、北海道被爆者協会の北明邦雄氏による「北海道被爆者協会のこれまでの取り組みと北星学園をはじめキリスト教学校に期待するもの(仮)」、続いて、北星学園大学文学部片岡徹教授による「北星学園におけるこれまでの平和教育とこれからの平和教育について」です。キリスト教学校における新たな気づきや問題共有の場になることを望みます。

2024年度教職員就職支援登録状況報告
24年度の登録者は27名(23年度35名)、うちキリスト教学校への就職決定の報告者は7名(23年度3名)。また、加盟校からの公募申込件数(本紙及び教育同盟HPに掲載)は延べ374件(23年度448件)でした。

教育同盟の「教職員就職支援登録制度」は、キリスト教学校への就職を希望する、加盟大学在校生、加盟学校卒業生、教会信徒である方が登録の対象者で、キリスト教に理解のある方々を紹介できることが特長の制度です。各校の採用関係者が情報を共有し、希望があれば、連絡を取りたい方の登録カードや学校・教会からの推薦状データを事務局からお届けします。

(訂正)
本紙3月号1面主張欄の記事にある東洋英和女学院の校名は、正しくは「東洋英和女学院 中学部高等部」です。お詫びして訂正いたします。

●公募
※採用予定日はすべて26年4月1日です。
▽神戸女学院大学
▽国際学部英語学科
職種Ⅱアメリカ文学(詩)、通訳教育(英)
1名
応募締切Ⅱ6月27日
問合せⅡ07882-8548
▽心理学部心理学科
職種Ⅱ心理学分野(臨床心理学を除く)及びIT関連科目
教授又は専任講師
1名
応募締切Ⅱ8月19日
問合せⅡ07882-8533
▽西南学院大学
職種Ⅱ神学部神学科学科
職種Ⅱバプテスト史
1名
応募締切Ⅱ5月31日
授又は講師
1名
問合せⅡ02-823-3217
▽青山学院中等部
職種Ⅱ①音楽科②美術科③家庭科
特別教授
1名
応募締切Ⅱ5月8日
問合せⅡ03-3477-7433

「あなたの指の業である天を
あなたが据えた月と星を仰ぎ見て、思う。」
(詩編8編4節(聖書協会共同訳))
わたしたち名古屋学院大学のキャンパスは瀬戸市(瀬戸キャンパス)と名古屋市熱田区(しろとり、ひびの、たいほうキャンパス)にあります。両キャンパス内の建物にはすべて聖書のことばに由来する名が付けられているのですが、その一つがこの詩篇8編4節からとられた瀬戸キャンパスにある「思星館(しせいかん)」です。大学ホームページにはこの聖書のことばの解説として「人は、月や星など天体を見る時、神様が自分をも創造し、顧みてくださっていることに思いを馳せるのです」と記されています。このことばに続く5節は「人とは何者なのか、あなたが心に留めるとは。人の子とは何者なのか、あなたが顧みるとは」と語られています。大学のキリスト教の授業ではまさに「人とは何者なのか」をテーマに自分の「アイデンティティ」についてレポートを書いてもらうことが

ありますが、「アイデンティティ」を自分の長所や自己アピール、あるいは就職活動で使える“ガクチカ”であると思っている学生が大変多いことに驚かされます。「自分には協調性がある」、「人に対して親切である」、「サッカーが上手い」など性格や得意技を書くのです。このような大学生と接しながら「人とは何者で、自分は誰なのか」という問いを立ててみるよう促します。人生において一時的な就職活動で使える言葉ではなく、その人生とは何なのかという永遠に関わる問いです。
人は、星を見上げながら神様がこの世界を創造されたことに気付かされ、また自らがその創造の業のただ中に置かれていることに圧倒されます。さらに、神様は創造されたそのすべてを心に留められ、顧みられるというのです。「わたし」という存在の価値を聖書のことばから味わってほしいと願っています。キリスト教学校に遣わされた者として「一人」の存在価値を伝える役割を果たせるよう努めたいと思います。
(名古屋学院大学 宗教部長)



神山美奈子

2025年度 教育振興助成のご案内

—申請方法が変わります—

～ぜひご利用ください～

教育に関する研究会、研修会・連絡会議出席、(2)キリスト教学校教育に関する研究会、研修会・講演会開催、(3)キリスト教学校教育に関する調査研究、(4)その他キリスト教学校教育に関する振興

助成金は、研究会等の参加費・交通費・宿泊費、研究集会・講演会等の実施に必要な謝金(交通費・宿泊費含む)、研究・調査費等に充てることが出来ます。

例年、新任教師研修会、事務職員夏期学校、聖書科研究会、中堅教員・職員のリトリート等、同盟主催の会合で積極的に活用されています。また、成果が加盟校全体に還元されたいと期待できる調査研究、キリスト教をテーマとした校内の研修会・修養会・コンサ

は次の通りです。支給対象者は、個人ないしはグループ、法人団体です。

(1)キリスト教学校教育に関する研究会、研究等への助成制度です。要項等詳細は教育同盟ホームページ(トップページ「お知らせ」)をご覧ください。

一般社団法人キリスト教学校教育同盟 「キリスト教学校教育振興助成」 2025年度の募集が始まります

キリスト教学校教育を推進する研修・研究等への助成制度です。要項等詳細は教育同盟ホームページ(トップページ「お知らせ」)をご覧ください。

- 助成金 総額600万円
- 助成先選考日程(予定)
- 4月7日(月) 募集開始
- 6月14日(土) 申請締め切り
- 7月8日(火) 助成先発表(HP)

前年度の実績は、同盟HP「お知らせ」欄及び、機関紙バックナンバー2024年9月号をご参照ください。詳細については、同盟HPあるいは各法人宛に送付した募集要項と申請方法をご覧ください。なお、今年度からGoogle Formsでの申請になります。

中島昭子
〈捜真学院学院長、教育同盟常任理事〉

キリスト教学校教育振興助成 2024年度利用実績(研修会開催)

「報告」日本聾話学校
「人間教育について学ぶ」
日本聾話学校の教育現場から

2024年 9/14(土)・10/12(土)・11/9(土)・12/14(土)

日本聾話学校はキリスト教学校教育同盟加盟校で働く教員に向けた「連続公開講座」を開催しました。この「連続公開講座」は、現代社会への適応に傾斜している日本の教育現場に困惑や疑問を感じている教育者たちを対象に、人間を育てる本質とは何かを、共に学ぶ為に開催されました。

本校の水口洋理事長、鈴木実校長、元校長の安積力也氏が講師となり、全国のキリスト教学校教育同盟加盟校から14名の教員の方々が参加されて、3回の講演と、学芸会での子どもたちの発表や日常の授業の様子を見学していただきました。



安積力也氏による講演

参加者からのレポートでは、「自分が勤める学校では、コロナ禍以降、問題案件ばかりが多くなり続けている状態です。小学生でありながら、毎日の生活に疲れ、進学への不安を持ち、低い自己肯定感しかなく、自分の将来に希望を持つことができないという子どもたちの増加。不登校・いじめ問題・保護者からのクレーム・弁護士に相談する案件...」

耳の聴こえに障がいのある子どもが、心と心を響かせ合う対話により、聴いて、話すことを楽しむ人へと成長する日本聾話学校での教育実践に直接触れていただきました。本校が大事にしている一人ひとりの尊厳と可能性を見据える教育観、人間観を共有することができ、参加者が自分自身を見つめ直し、日常の教育現場での思いや苦しさを語り合い、今後、より充実した教育を実践する糧にしたいとだけける講座となりました。



参加者全員で討議

とても落ち着いていて満たされているようであり、発表する姿にも自信と喜びが溢れているように思えました。そのような子どもたちの様子や保護者の皆様、教職員の皆様と出会い、子どもたちが溢れる愛の中で日々を過ごし、愛されていると十分に実感できています。静かな感動の中で、知らない間に何度

第67回 小学校代表者研修会 キリスト教学校の代表者として 何ができるか

1月17日(金)・18日(土)、
北陸学院小学校・能登半島にて開催



堀岡満喜子氏

2024年度の小学校代表者研修会は、降り積もった雪が残る北陸学院小学校を会場に、茶谷信一校長(委員)の挨拶から始まりました。その後、陣内大蔵牧師(東洋英和女学院)による開会礼拝の後、北陸学院の堀岡満喜子理事長・学院長から「能登半島地震から一年の被災地に学ぶ」というテーマで講演を聞いた。

昨年1月1日の被災直後の学校状況や対応、そしてその後すぐにボランティア態勢を立ち上げ、地域の復興支援を行ってきたこと

も涙をぬぐっている私も自身にも出会うことができました。」との感想をいただきました。今回、案内チラシ作成・郵送料、会場費、講師費、お茶代等にキリスト教学校教育振興助成を受けました。キリスト教学校教育同盟に心より御礼申し上げます。鈴木学秀(ライシヤワー学園事務長)

二日目は、能登半島被災地でのフィールドワークが行われた。最初に訪れた羽咋教会では、内城恵牧師と教会役員の内城愛氏が出迎えてくださり、礼拝を捧げた。教会がボランティアのベースキャンプ・宿泊地となり、地域の方に対して開かれた教会としての働きが、多くの方々に支えてきたことが伝わってきた。

内城愛氏は、その後のフィールドワークに於いても、大変詳しく丁寧な被災当時のことや現在の状況について説明し、参加者を案内された。話を聞きながら、実際に現地に行かないと分からないこと・感じる事がたくさんあると気づかされた。何事においても、まず「知る」、そして「想像する」から、「行動する」に繋げる事が大切であると再確認することとなった。



羽咋教会での礼拝

の語り部列車では、地震発生後の津波から避難した様子やその後の復興への取り組みが語られ、能登を愛し、能登の復興のために全力で力を尽くしている人々の様子が伝わってきた。「復興への道のりは、まだまだ遠いけれど、焦らず慌てず諦めず過ごしてまいります。」という言葉は、最初に訪れた羽咋教会では、内城恵牧師と教会役員の内城愛氏が「ほんならね。また来てくださいな。また来てくださいな。また来てくださいな。」

最後に乗客に届けられた思いのこもったことばと笑顔に、困難な状況の中、「希望は失望に終わることがない」という言葉が思い起こされた。

今回の研修会は、新たな時代におけるキリスト教学校の使命と連帯の重要性を確認する時となり、いのちの輝きと平和を求めるときの教育を担うという重要な使命が明確にされた。



火災被害にみまわれた輪島教会の仮会堂



の鉄道・語り部列車

現地に立つての学び



活水中高では、イースターに新入生の歓迎を込めて、毎年エッグハントをしています。その年のイースターの日程にかかわらず、4

月後半に新入生が学校生活に少し慣れたころに、昼休みの自由参加のイベントとして行います。前日には、YWCAの生徒がゆで卵にフィラムラッピングをして準備します。300個の卵をできるだけ割れないようにゆでるのは結構大変です。理科室で大騒ぎしながら、楽しそうに準備しています。イースターエッグは、自宅に持ち帰って、保護者の方と一緒に

に見てほしいと、聖書を探します。持って帰ることができるとは1人1個。新入生の歓迎が目的ですが、新入生を歓迎する気持ちを持



って参加するならば上級生も参加OKです。上級生の中には、お菓子の1品を探すかのように卵を探して「塩ないですか」とYWCAの生徒に聞いたり、自宅から塩を持ってきて、お弁当と一緒に食べる生徒もいます。YWCAの生徒からは、「せっかくなにかわいくラッピングしたのだからせめて家を持って帰って」との声も聞かれますが、だれでも楽しめるイベントであることを大切にしています。



イースターのお話

地域の小学生と一緒に

第106回 キリスト教教育者物語 Christian Educator Story

湯浅治郎 おのれのためでなく 新島学園 (1850~1932)

新島学園は同志社大学の創立者である新島襄の教育理念に基づいた教育を、ゆかりの地である上州安中(現群馬県安中市)にて実現するために、新島を敬愛する人々の手で戦後に創られた学園です。湯浅治郎は安中藩にて天保3年より続く醤油・味噌製造販売業の老舗、有田屋の3代目当主でした。1874年、海外生活を終えて日本に帰国した新島襄は両親の住む安中に立ち寄り、その滞在中に湯浅治郎と出会います。湯浅は新島から人生を変えるほどの強い影響を受けます。(2024年はこの出来事から150周年となり、新島の帰安日にあわせて記念祈禱会を実施し

ました。)新島より受洗し安中教会の創立メンバーとなり、実業界のみならず政界にも進出し華々しく活躍します。しかし、新島襄が46歳の若さで召天した際は、窮地にある同志社を経営面で支えるために同志社の社員になりました。当時、湯浅は衆議院議員でしたが、湯浅は衆議院議員を引退し、同志社のために無給で約20年間働きます。政治家としての自らの夢を後回しにし、新島襄の志を陰で支えた人生でした。



湯浅の晩年、安中教会創立50周年の記念事業として新島中学校の創立が計画さ

小栗仁志 <新島学園中学校・高等学校 校長>

加盟校動静

- 日本聾話学校 <名称変更・4/1より>
● 日本聾話学校 中学校部
● ライシャワー学園 中学校部
● 日本聾話学校 小学部
● ライシャワー学園 小学部
● 山梨英和学院
● 小野興子氏が2月27日付で理事長を退任、同日付で江口英雄氏が後任に就任。

事務局 だより

《着任のご挨拶》
4月1日より事務局長に就任した清水広幸です。前職は聖学院中高度で理科教諭として39年間奉職しました。孫先生の後任として早く各研修会等にお仕えできると精一杯努力いたします。よろしくお願ひします。
今号から紙面の体裁



(左)西原廉太教育同盟理事長 (中)清水広幸新事務局長 (右)孫永律前事務局長

を変更し読みやすさを重視しました。皆様に新報を手にとり、皆様にでき目を通していただければ幸いです。

キリスト教の理解を深めるために Q&A

クリスチャンってなんですか

女子学院中学校・高等学校 聖書科 石丸泰信



「でも、クリスチャンになったら毎週、礼拝に行かないといけないんですよ。そういうのはちょっと…」と生徒から言われることがあります。けれども、そうではないと思います。キリスト教は謂わば、内面的宗教です。ユダヤ教やイスラム教のように〇〇を食べてはいけない、〇〇をしてはいけないという外面的な規範を持っていません(内面は規範によって規定できない)。なので、「行かないといけない」ということはないのです。

さて、クリスチャン(キリスト者)を一言でいえばイエスの出来事と言葉とを自分を生かす賜物として受け取っている人のことですが、なぜ、彼らは礼拝に行くのでしょうか。
「クリスチャン」という言い方は周りの人が呼び始めた「あだ名」であったようです。使徒言行録にこうあります。「このアンティオキアで、弟子たちが初めてキリスト者と呼ばれるようになったのである。」(11章26節)。周りの人々から言われたということは彼らの振舞いに違いを感じたということです。どのような振舞いか。たとえば、

イエスの言葉の中に世の常識に対して違和感を持つように教えている箇所があります。「あなたがたも聞いておくとおり、『目には目を…しかし、わたしは言っておく。…だれかがあなたの右の頬を打つなら、左の頬をも向けなさい。』(マタイによる福音書5章38~39節)。注目すべきところは「しかし」というところです。クリスチャンは、その当時から自身の中に「しかし」を持っていたのではないかと思います。

周りの同僚が親切にしてくれた。「だから」わたしも親切にしよう。これは幸いなことです。けれども、これはどうでしょう。あの人は挨拶してくれない。「だから」わたしも…。自身の中に「だから」しか持たない人は相手次第の生き方になります。そして、自分の嫌いだっただけの姿にいつのまにか自分になってしまう。これは経験あるのではないのでしょうか。けれども、「しかし」を持つ人は違います。あの人に無視された。「しかし」わたしはわたし。わたしはキリストの言葉に従う。

クリスチャンは、この「しかし」をもって信頼できる言葉と共に生きていようと願っている人たちです。先ほど挙げた「右の頬を…」という言葉も、本当に左の頬を差し出せと言っているのではなく、相手に叩かれたとき、「だから」という行動を返さず、わたしがわたしであり続ける生き方をせよと受け取って良いのだと思います。自分らしく生きてい。そのために信頼できる言葉を聞きたいと願うとき、教会にせよ学校にせよ、礼拝に行きたくないのでないかと思ひます。「行かなければいけない」ではなくて。

- <行事予定> ※予定は変更することがあります
(3月時点で9月迄の決定分及び11月代表者協議会)
6/13~14 第113回定時総会 (北星学園大学・オンライン併用)
21 第70回東日本小学校教職員協議会 (捜真小学校)
7/26~28 第69回事務職員夏期学校 (山梨県北杜市・清泉寮)
29 第8回西日本小学校教職員協議会 (同志社小学校)
7/31~8/2 第58回全国聖書科研究会 (北海道クリスチャンセンター他)
8/4~6 第12回中堅教員リトリート (同志社びわこリトリートセンター)
7~9 第10回全国災害支援連絡会議 (北陸学院、石川県輪島市他)
18~20 第5回教員リフレッシュ研修(合宿) (奈良県洞川温泉)
21~22 第15回中堅事務職員リトリート (同志社大学今出川キャンパス)
25~26 第5回中小規模学校連携協力懇話会 (同志社中学校・高等学校)
28~29 第5回キリスト教活動担当事務職員研修会 (東北学院大学五橋キャンパス)
29 第12回大学新任教員研修会(オンライン)
9/5~6 第11回全国事務局長・事務長会議 (福岡学院大学)
11/7~8 第67回学校代表者協議会 (青山学院)